

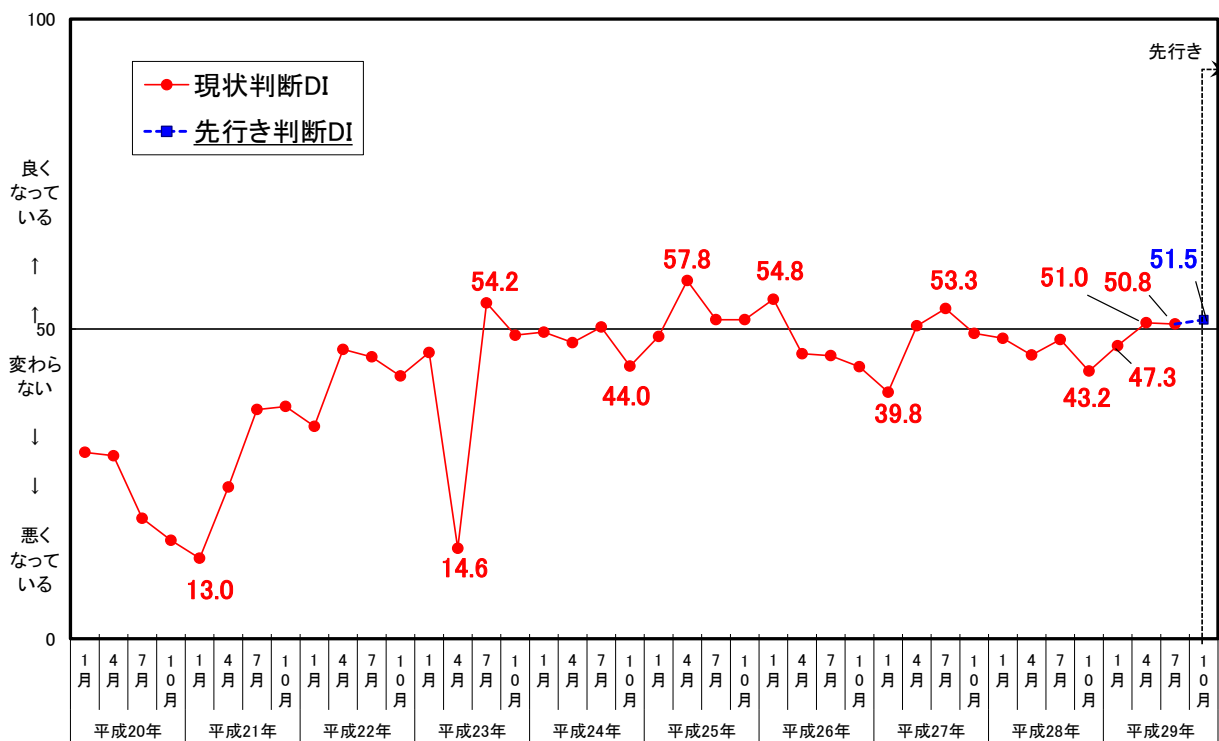
青森県景気ウォッチャー調査 (平成29年7月期)

調査期間 平成29年7月3日～7月26日 回答率99%

概況

7月期の景気の現状判断DIは50.8と、2期連続で50を上回った。
先行き判断DIは、現状判断DIと比べて0.7ポイント増加の51.5となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



平成29年8月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

※ 統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
 - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断
参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

1. 結果概要

※設問によっては、無回答の場合もあり、設問毎の調査客体数は100とならない場合もある。

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断D I

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が1.0ポイント増加、「やや良くなっている」が3.0ポイント減少、「変わらない」が3.0ポイント増加、「やや悪くなっている」が2.0ポイント減少、「悪くなっている」が1.0ポイント増加したことにより、全体では0.2ポイント減少の50.8となり、景気の横ばいを示す50を2期連続で上回った。

判断理由では、青森～天津定期便就航によるインバウンド客の増加や猛暑による夏物商品の売上げ好調などプラス面をあげる声があった一方で、酒税法の改正による消費減退や人手不足の深刻化などといったマイナス面をあげる声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で0.4ポイント減少、企業関連で1.4ポイント減少、雇用関連で3.6ポイント増加した。特に家計関連の住宅で大きく減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、津軽地区を除く3地区でポイントが減少した。津軽地区と下北地区では景気の横ばいを示す50を上回り、東青地区と県南地区では50を下回った。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断D I

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が3.1ポイント減少、「やや良くなる」が2.1ポイント減少、「変わらない」が8.1ポイント増加、「やや悪くなる」が3.0ポイント減少、「悪くなる」が増減無しだったことにより、全体では1.3ポイント減少の51.5となり、景気の横ばいを示す50を2期連続で上回った。

判断理由では、青森駅周辺への商工会議所等の移転や夏祭り、JR東日本のアフターDC等によるプラス面をあげる声があった一方で、中国需要や復興需要の停滞、価格競争及び人手不足の深刻化による影響などを懸念する声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で0.3ポイント増加、企業関連で5.6ポイント減少、雇用関連で7.2ポイント減少と、特に家計関連の住宅で大きく減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、津軽地区と下北地区でポイントが減少した。津軽地区は景気の横ばいを示す50を下回り、津軽地区を除く3地区は50を上回った。

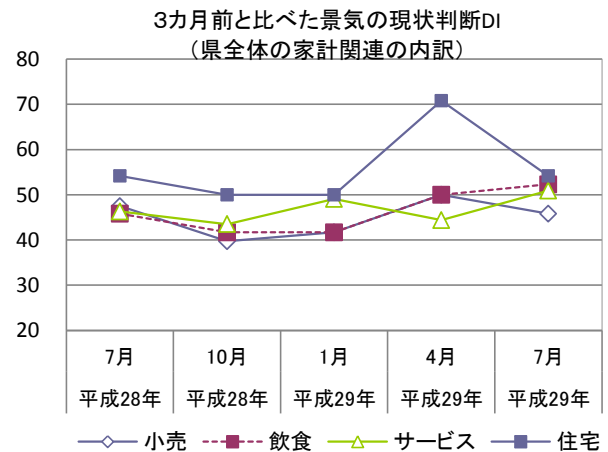
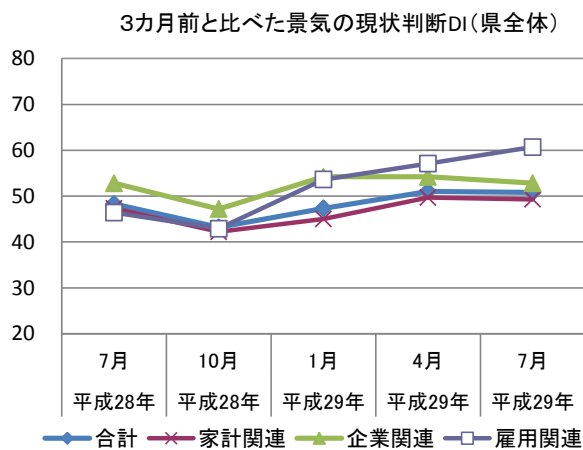
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

① D I

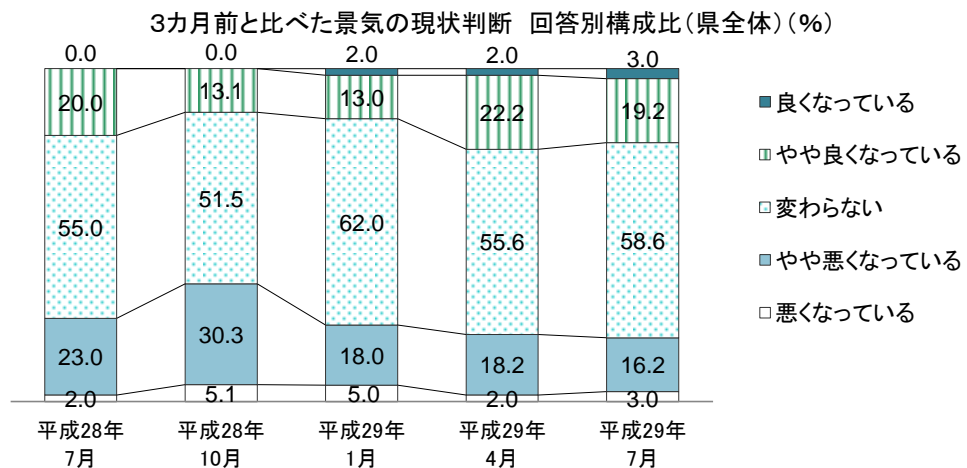
n = 99

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	48.3	43.2	47.3	51.0	50.8	▲ 0.2
家計関連	47.3	42.2	45.0	49.7	49.3	▲ 0.4
小売	47.5	39.7	41.7	50.0	45.8	▲ 4.2
飲食	45.8	41.7	41.7	50.0	52.3	2.3
サービス	46.3	43.5	49.1	44.4	50.9	6.5
住宅	54.2	50.0	50.0	70.8	54.2	▲ 16.6
企業関連	52.8	47.2	54.2	54.2	52.8	▲ 1.4
雇用関連	46.4	42.9	53.6	57.1	60.7	3.6



② 回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	2.0	2.0	3.0	1.0
やや良くなっている	20.0	13.1	13.0	22.2	19.2	▲ 3.0
変わらない	55.0	51.5	62.0	55.6	58.6	3.0
やや悪くなっている	23.0	30.3	18.0	18.2	16.2	▲ 2.0
悪くなっている	2.0	5.1	5.0	2.0	3.0	1.0

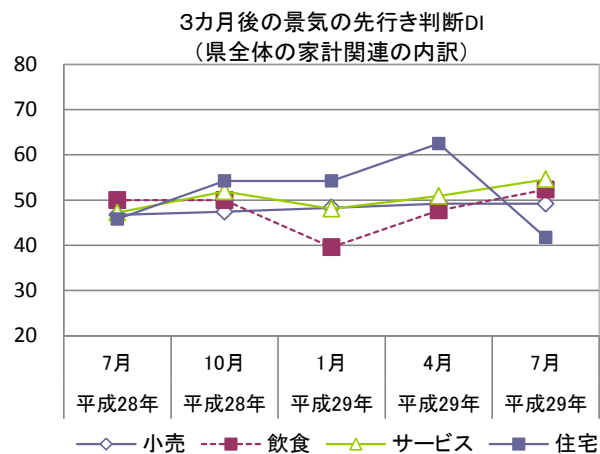
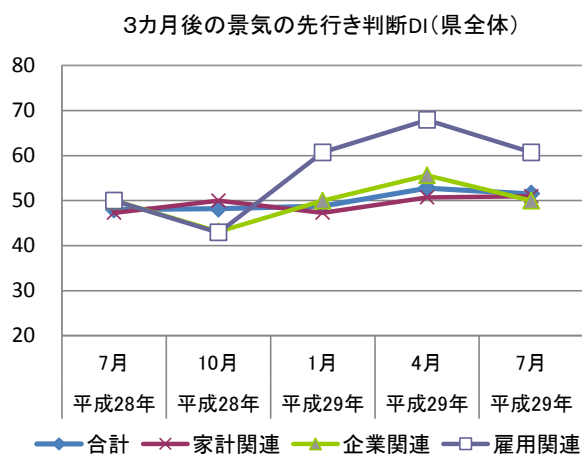


(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

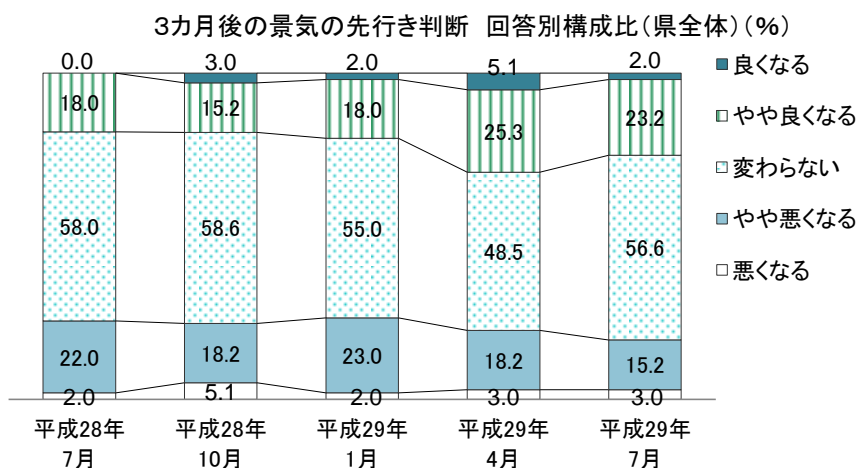
n = 99

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	48.0	48.2	48.8	52.8	51.5	▲ 1.3
家計関連	47.3	50.0	47.3	50.7	51.0	0.3
小売	46.7	47.4	48.3	49.2	49.2	0.0
飲食	50.0	50.0	39.6	47.7	52.3	4.6
サービス	47.2	51.9	48.1	50.9	54.6	3.7
住宅	45.8	54.2	54.2	62.5	41.7	▲ 20.8
企業関連	50.0	43.1	50.0	55.6	50.0	▲ 5.6
雇用関連	50.0	42.9	60.7	67.9	60.7	▲ 7.2



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	3.0	2.0	5.1	2.0	▲ 3.1
やや良くなる	18.0	15.2	18.0	25.3	23.2	▲ 2.1
変わらない	58.0	58.6	55.0	48.5	56.6	8.1
やや悪くなる	22.0	18.2	23.0	18.2	15.2	▲ 3.0
悪くなる	2.0	5.1	2.0	3.0	3.0	0.0



3. 地区別の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

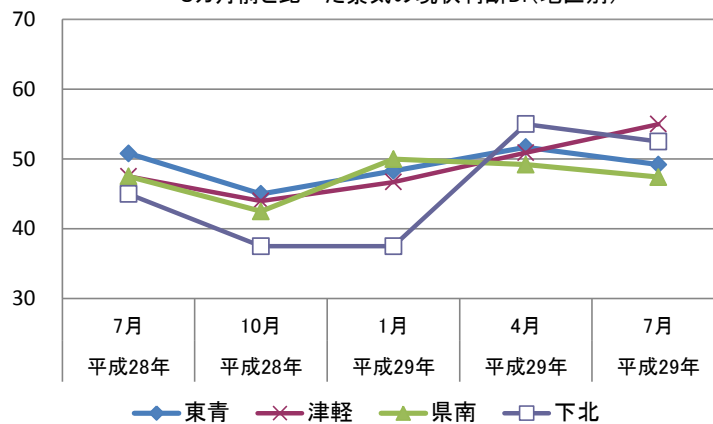
<地区別>

①DI

n = 99

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	48.3	43.2	47.3	51.0	50.8	▲ 0.2
東青	50.8	45.0	48.3	51.7	49.2	▲ 2.5
津軽	47.5	44.0	46.7	50.9	55.0	4.1
県南	47.5	42.5	50.0	49.2	47.4	▲ 1.8
下北	45.0	37.5	37.5	55.0	52.5	▲ 2.5

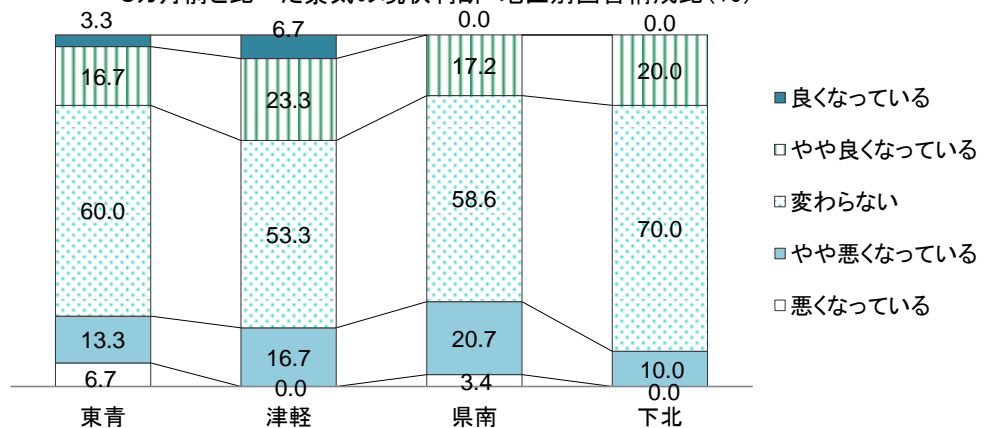
3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	3.3	6.7	0.0	0.0
やや良くなっている	16.7	23.3	17.2	20.0
変わらない	60.0	53.3	58.6	70.0
やや悪くなっている	13.3	16.7	20.7	10.0
悪くなっている	6.7	0.0	3.4	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比(%)



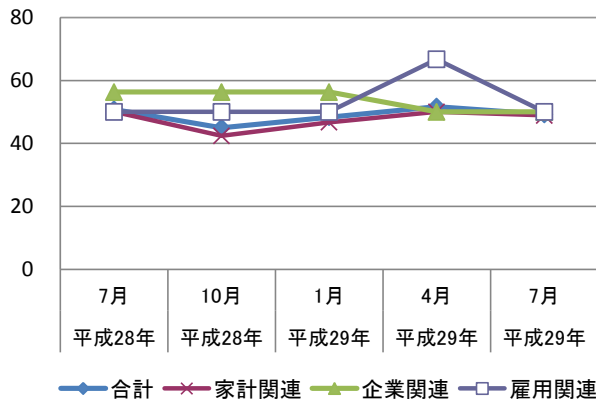
<東青地区>

①DI

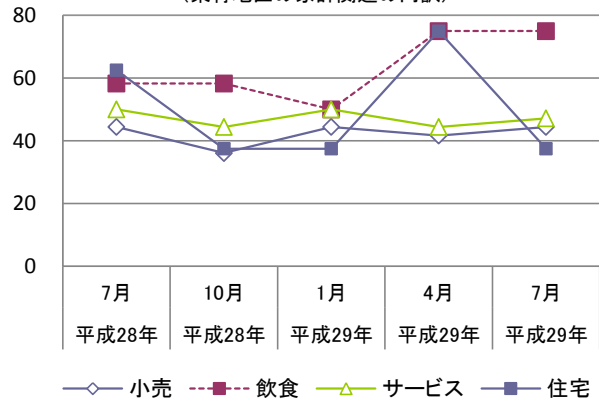
n= 30

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	50.8	45.0	48.3	51.7	49.2	▲ 2.5
家計関連	50.0	42.4	46.7	50.0	48.9	▲ 1.1
小売	44.4	36.1	44.4	41.7	44.4	2.7
飲食	58.3	58.3	50.0	75.0	75.0	0.0
サービス	50.0	44.4	50.0	44.4	47.2	2.8
住宅	62.5	37.5	37.5	75.0	37.5	▲ 37.5
企業関連	56.3	56.3	56.3	50.0	50.0	0.0
雇用関連	50.0	50.0	50.0	66.7	50.0	▲ 16.7

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



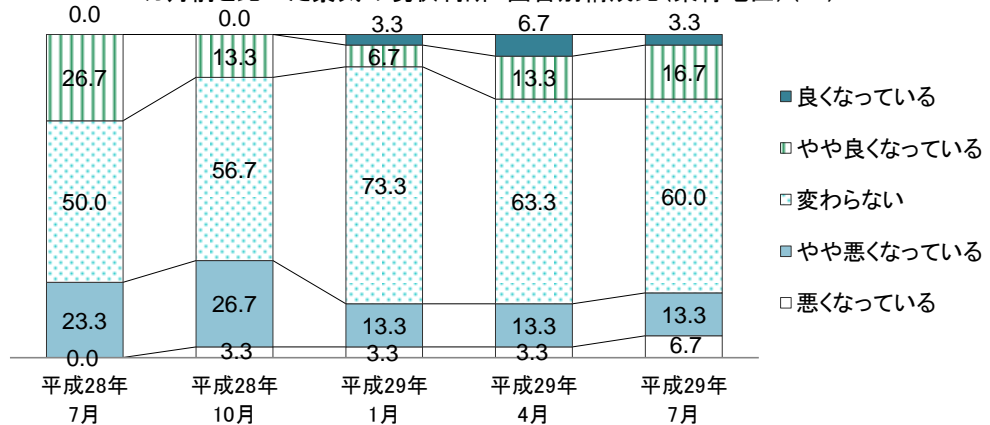
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	3.3	6.7	3.3	▲ 3.4
やや良くなっている	26.7	13.3	6.7	13.3	16.7	3.4
変わらない	50.0	56.7	73.3	63.3	60.0	▲ 3.3
やや悪くなっている	23.3	26.7	13.3	13.3	13.3	0.0
悪くなっている	0.0	3.3	3.3	3.3	6.7	3.4

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



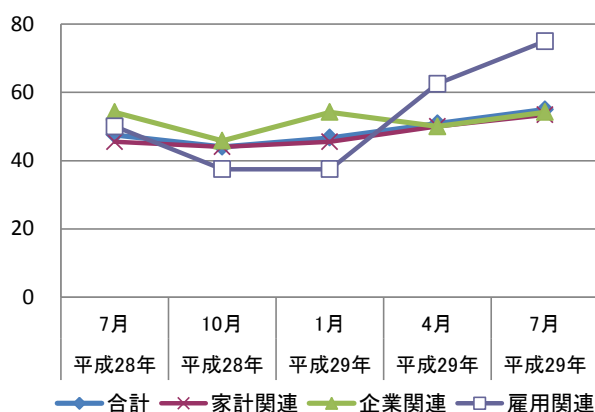
<津軽地区>

①DI

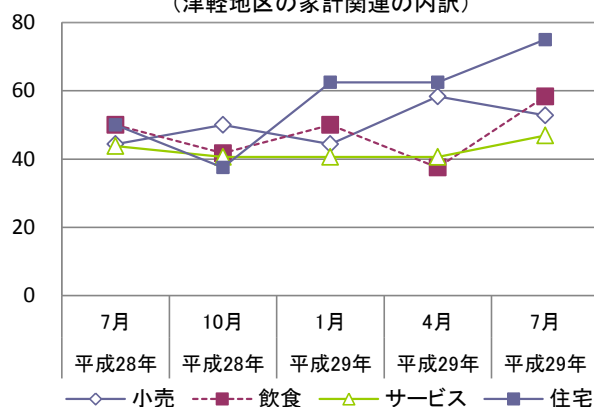
n=30

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	47.5	44.0	46.7	50.9	55.0	4.1
家計関連	45.5	44.0	45.5	50.0	53.4	3.4
小売	44.4	50.0	44.4	58.3	52.8	▲ 5.5
飲食	50.0	41.7	50.0	37.5	58.3	20.8
サービス	43.8	40.6	40.6	40.6	46.9	6.3
住宅	50.0	37.5	62.5	62.5	75.0	12.5
企業関連	54.2	45.8	54.2	50.0	54.2	4.2
雇用関連	50.0	37.5	37.5	62.5	75.0	12.5

3か月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



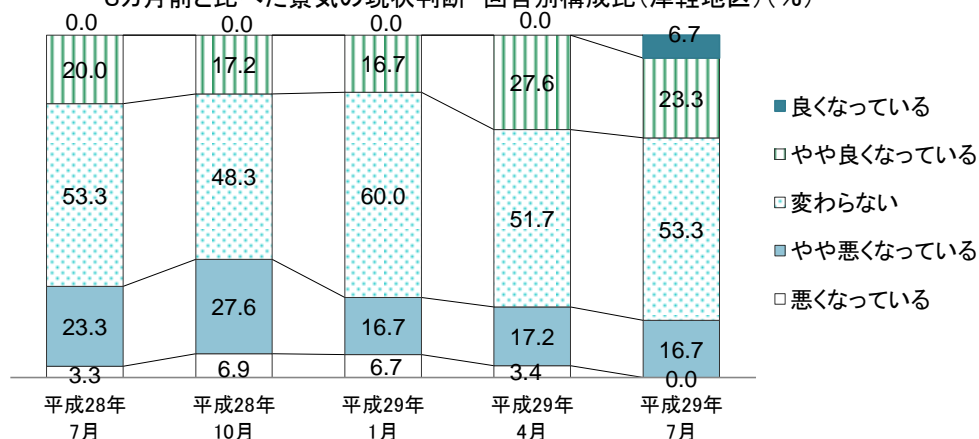
3か月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7
やや良くなっている	20.0	17.2	16.7	27.6	23.3	▲ 4.3
変わらない	53.3	48.3	60.0	51.7	53.3	1.6
やや悪くなっている	23.3	27.6	16.7	17.2	16.7	▲ 0.5
悪くなっている	3.3	6.9	6.7	3.4	0.0	▲ 3.4

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



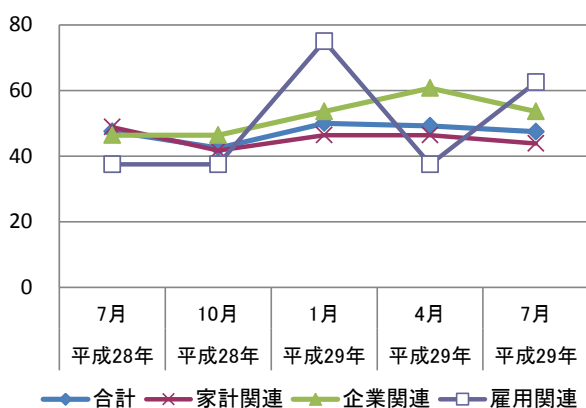
< 県南地区 >

① D I

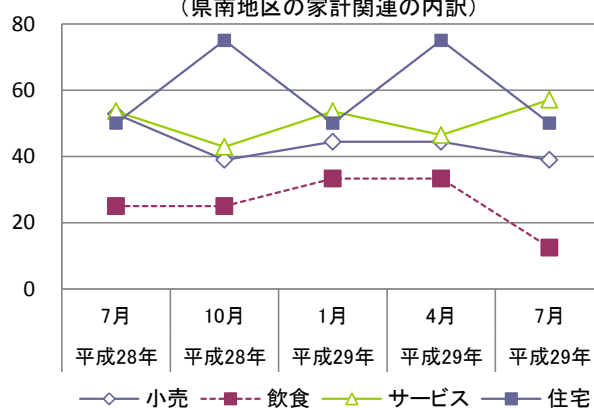
n = 29

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	47.5	42.5	50.0	49.2	47.4	▲ 1.8
家計関連	48.8	41.7	46.4	46.4	43.8	▲ 2.6
小売	52.8	38.9	44.4	44.4	38.9	▲ 5.5
飲食	25.0	25.0	33.3	33.3	12.5	▲ 20.8
サービス	53.6	42.9	53.6	46.4	57.1	10.7
住宅	50.0	75.0	50.0	75.0	50.0	▲ 25.0
企業関連	46.4	46.4	53.6	60.7	53.6	▲ 7.1
雇用関連	37.5	37.5	75.0	37.5	62.5	25.0

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



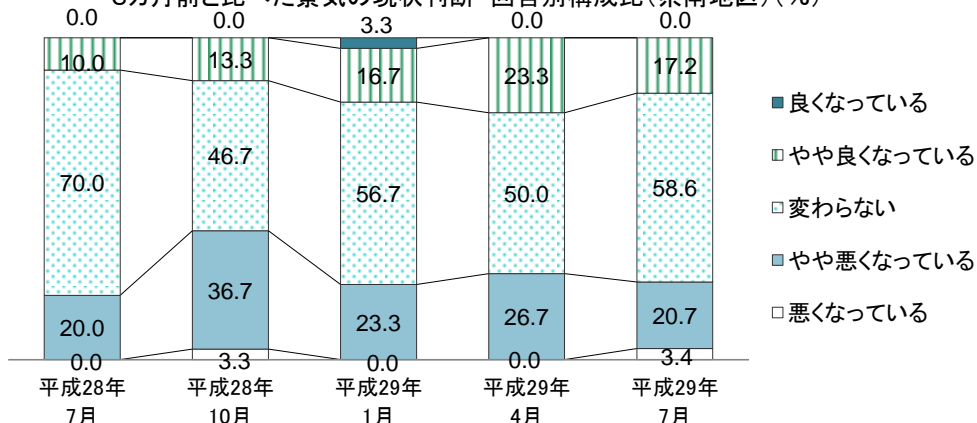
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)



② 回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	10.0	13.3	16.7	23.3	17.2	▲ 6.1
変わらない	70.0	46.7	56.7	50.0	58.6	8.6
やや悪くなっている	20.0	36.7	23.3	26.7	20.7	▲ 6.0
悪くなっている	0.0	3.3	0.0	0.0	3.4	3.4

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)



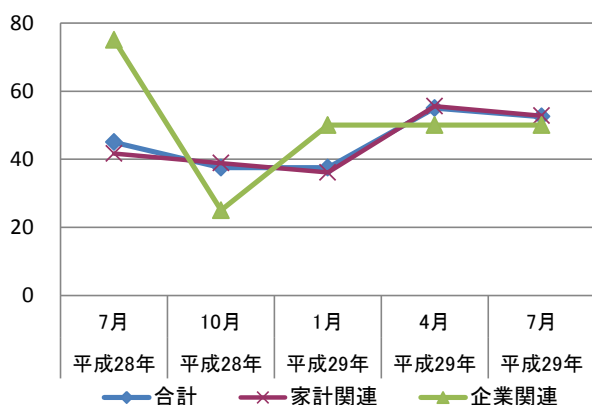
<下北地区> (参考)

①DI

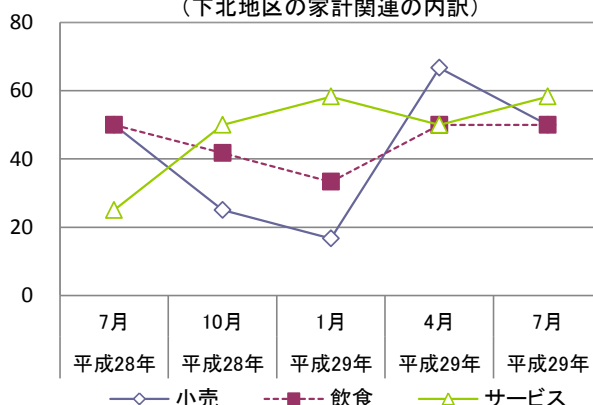
n= 10

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	45.0	37.5	37.5	55.0	52.5	▲ 2.5
家計関連	41.7	38.9	36.1	55.6	52.8	▲ 2.8
小売	50.0	25.0	16.7	66.7	50.0	▲ 16.7
飲食	50.0	41.7	33.3	50.0	50.0	0.0
サービス	25.0	50.0	58.3	50.0	58.3	8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	25.0	50.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



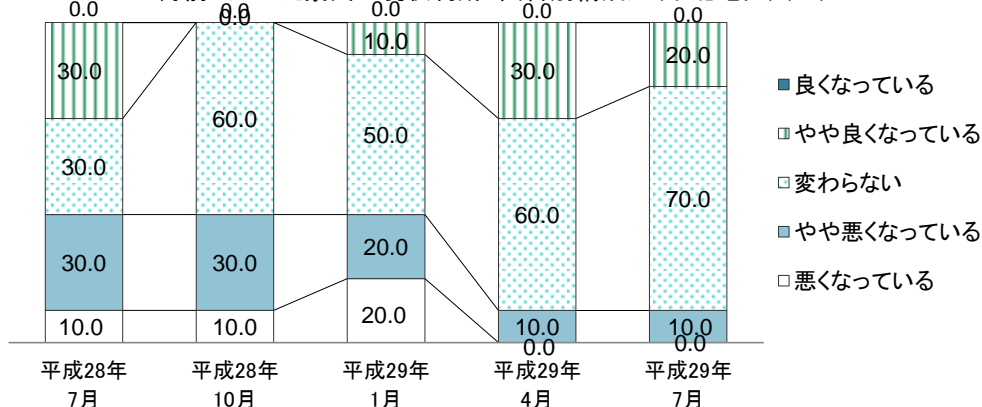
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	30.0	0.0	10.0	30.0	20.0	▲ 10.0
変わらない	30.0	60.0	50.0	60.0	70.0	10.0
やや悪くなっている	30.0	30.0	20.0	10.0	10.0	0.0
悪くなっている	10.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)(%)



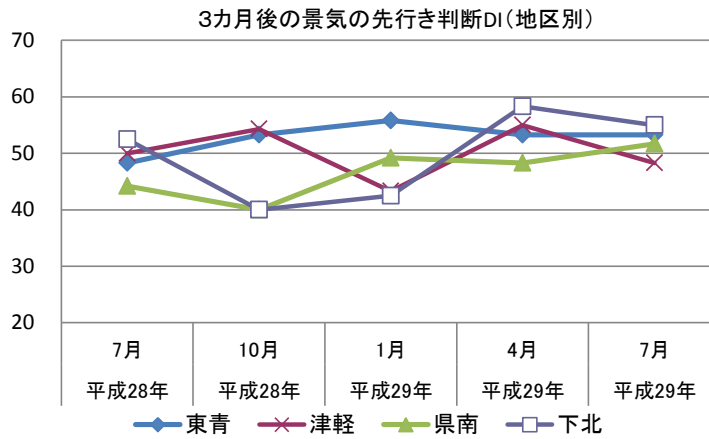
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

n = 99

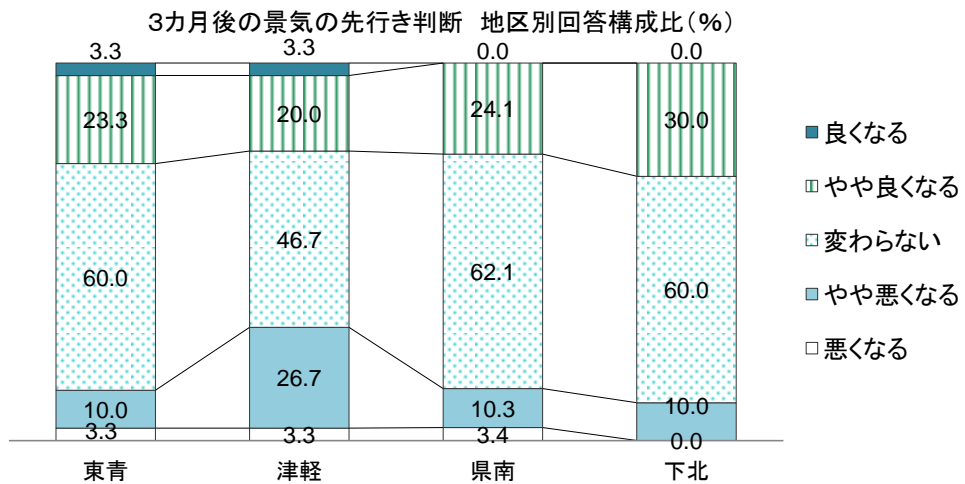
	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	48.0	48.2	48.8	52.8	51.5	▲ 1.3
東青	48.3	53.3	55.8	53.3	53.3	0.0
津軽	50.0	54.3	43.3	55.0	48.3	▲ 6.7
県南	44.2	40.0	49.2	48.3	51.7	3.4
下北	52.5	40.0	42.5	58.3	55.0	▲ 3.3



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	3.3	3.3	0.0	0.0
やや良くなる	23.3	20.0	24.1	30.0
変わらない	60.0	46.7	62.1	60.0
やや悪くなる	10.0	26.7	10.3	10.0
悪くなる	3.3	3.3	3.4	0.0

平成29年4月



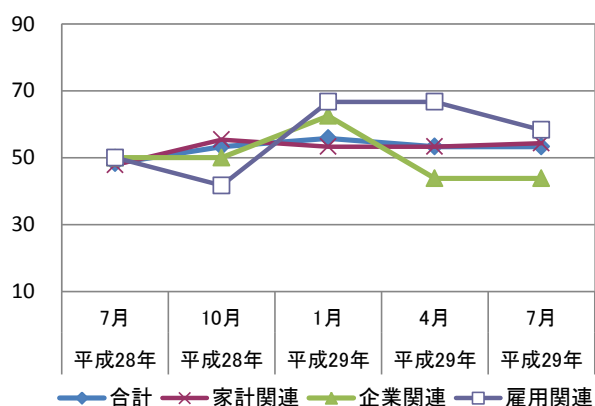
<東青地区>

①DI

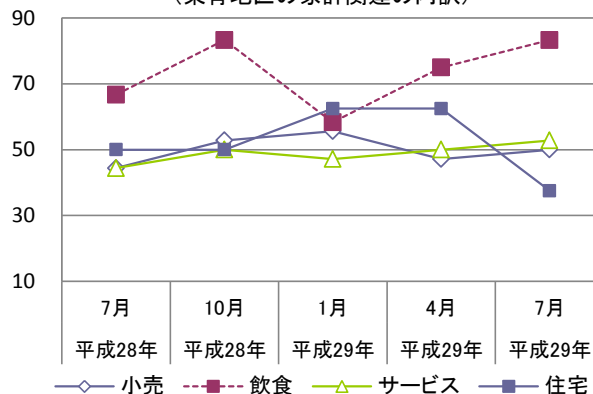
n = 30

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	48.3	53.3	55.8	53.3	53.3	0.0
家計関連	47.8	55.4	53.3	53.3	54.3	1.0
小売	44.4	52.8	55.6	47.2	50.0	2.8
飲食	66.7	83.3	58.3	75.0	83.3	8.3
サービス	44.4	50.0	47.2	50.0	52.8	2.8
住宅	50.0	50.0	62.5	62.5	37.5	▲ 25.0
企業関連	50.0	50.0	62.5	43.8	43.8	0.0
雇用関連	50.0	41.7	66.7	66.7	58.3	▲ 8.4

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



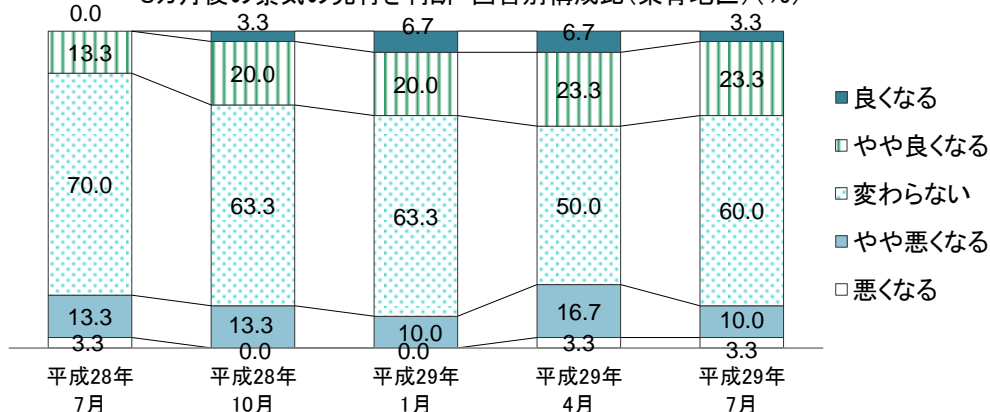
3カ月後の景気の先行き判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	3.3	6.7	6.7	3.3	▲ 3.4
やや良くなる	13.3	20.0	20.0	23.3	23.3	0.0
変わらない	70.0	63.3	63.3	50.0	60.0	10.0
やや悪くなる	13.3	13.3	10.0	16.7	10.0	▲ 6.7
悪くなる	3.3	0.0	0.0	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区) (%)



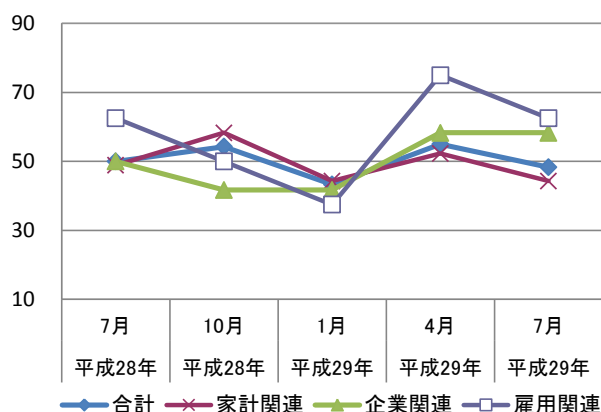
<津軽地区>

①DI

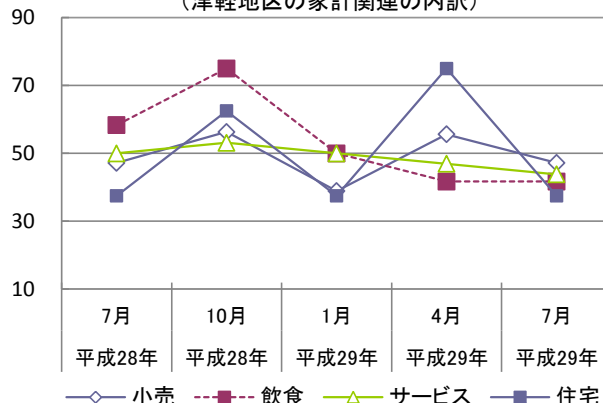
n=30

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	50.0	54.3	43.3	55.0	48.3	▲ 6.7
家計関連	48.9	58.3	44.3	52.3	44.3	▲ 8.0
小売	47.2	56.3	38.9	55.6	47.2	▲ 8.4
飲食	58.3	75.0	50.0	41.7	41.7	0.0
サービス	50.0	53.1	50.0	46.9	43.8	▲ 3.1
住宅	37.5	62.5	37.5	75.0	37.5	▲ 37.5
企業関連	50.0	41.7	41.7	58.3	58.3	0.0
雇用関連	62.5	50.0	37.5	75.0	62.5	▲ 12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



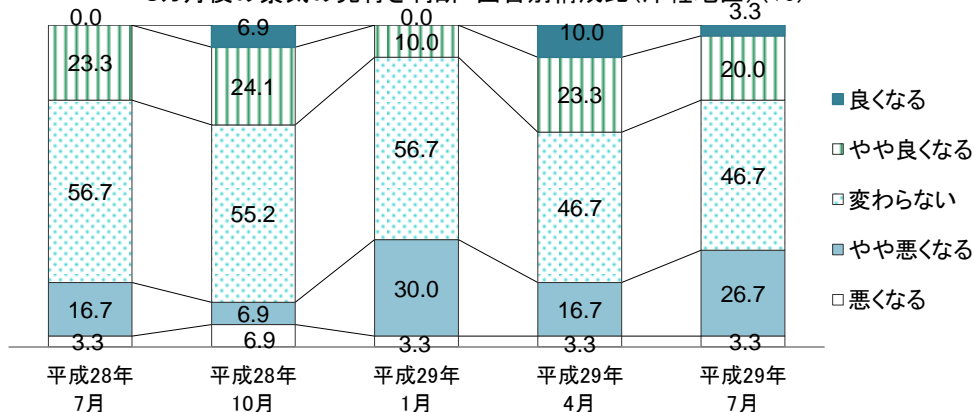
3カ月後の景気の先行き判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	6.9	0.0	10.0	3.3	▲ 6.7
やや良くなる	23.3	24.1	10.0	23.3	20.0	▲ 3.3
変わらない	56.7	55.2	56.7	46.7	46.7	0.0
やや悪くなる	16.7	6.9	30.0	16.7	26.7	10.0
悪くなる	3.3	6.9	3.3	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



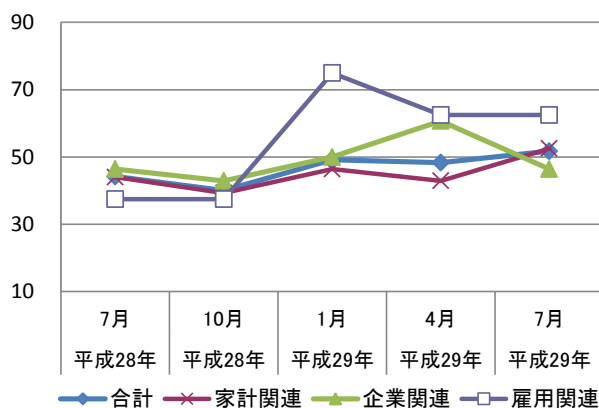
< 県南地区 >

①DI

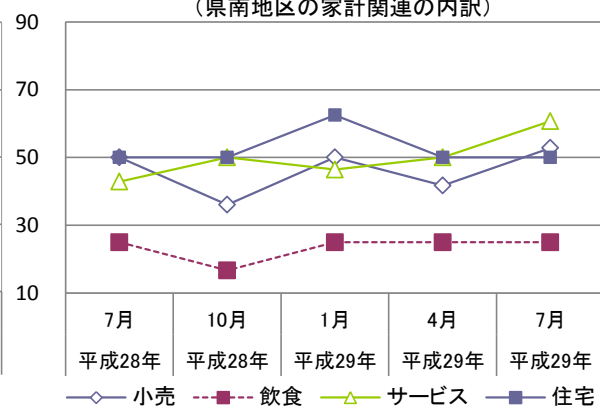
n = 29

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	44.2	40.0	49.2	48.3	51.7	3.4
家計関連	44.0	39.3	46.4	42.9	52.5	9.6
小売	50.0	36.1	50.0	41.7	52.8	11.1
飲食	25.0	16.7	25.0	25.0	25.0	0.0
サービス	42.9	50.0	46.4	50.0	60.7	10.7
住宅	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0	0.0
企業関連	46.4	42.9	50.0	60.7	46.4	▲ 14.3
雇用関連	37.5	37.5	75.0	62.5	62.5	0.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



3カ月後の景気の先行き判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)

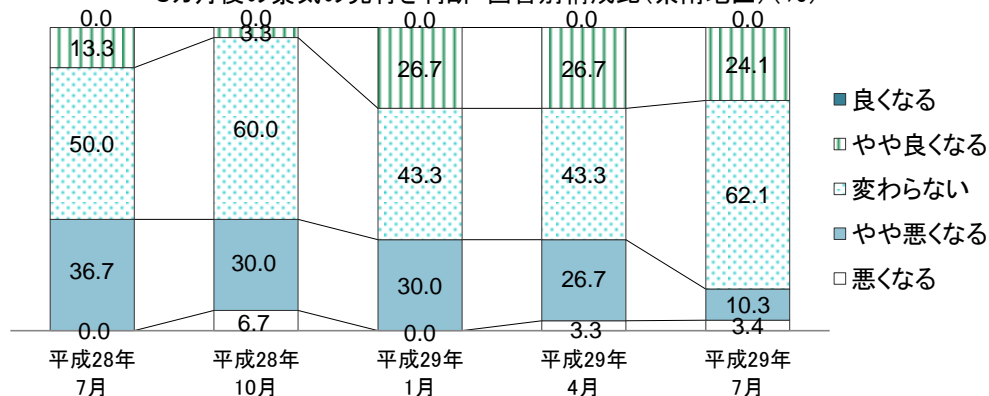


②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	13.3	3.3	26.7	26.7	24.1	▲ 2.6
変わらない	50.0	60.0	43.3	43.3	62.1	18.8
やや悪くなる	36.7	30.0	30.0	26.7	10.3	▲ 16.4
悪くなる	0.0	6.7	0.0	3.3	3.4	0.1

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)

平成29年4月

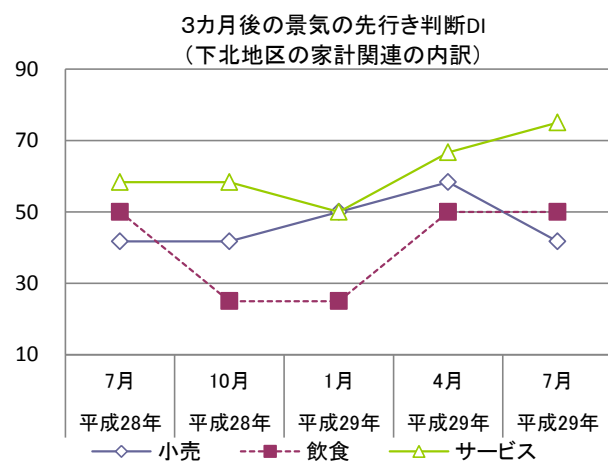
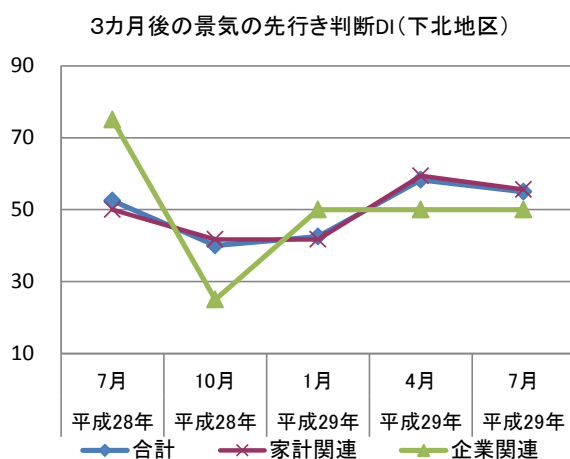


<下北地区> (参考)

①DI

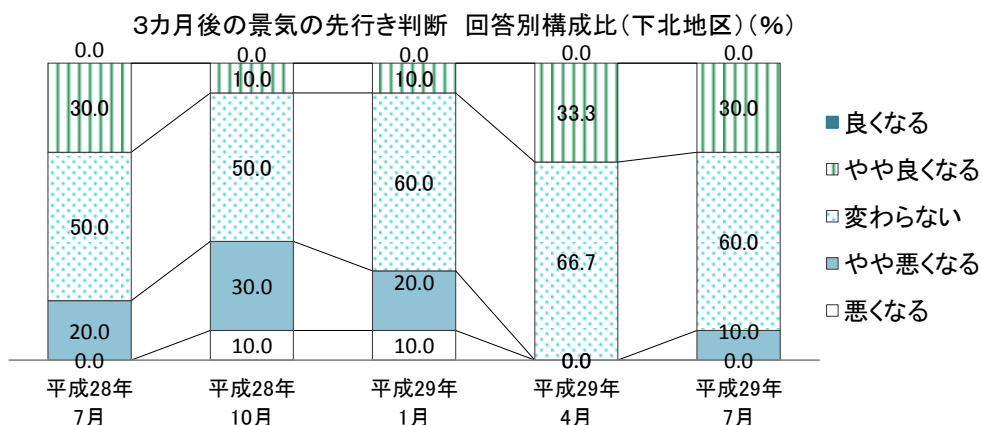
n= 10

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	52.5	40.0	42.5	58.3	55.0	▲ 3.3
家計関連	50.0	41.7	41.7	59.4	55.6	▲ 3.8
小売	41.7	41.7	50.0	58.3	41.7	▲ 16.6
飲食	50.0	25.0	25.0	50.0	50.0	0.0
サービス	58.3	58.3	50.0	66.7	75.0	8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	25.0	50.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比 (%)

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	30.0	10.0	10.0	33.3	30.0	▲ 3.3
変わらない	50.0	50.0	60.0	66.7	60.0	▲ 6.7
やや悪くなる	20.0	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0
悪くなる	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0



4. 判断理由

景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	家計	東青	一般飲食店	今年は暑いですね。天気もそんなに悪くないですし、単純に人も良く出てるように思います。お客様もけっこうみえられました。
		津軽	設計事務所	昨年と比較すると物件数がUPしています。建築業者も多くが人手不足で受注に関しても調整している状態のようです。
	企業	津軽	電気機械製造	部品の受注が9月に向けてピークを迎えるため。
やや良くなっている	家計	東青	百貨店	今まで継続して厳しかった婦人衣料の売上が回復してきている。
			卸売業	取り扱い商品が6月より値上げになったが、得意先から聞くと前年並みの所が多く見られた。
			衣料専門店	天候にも恵まれ、アウガに市役所窓口移転、商工会議所駅前移転、東奥日報社跡地開発、青森駅舎改築東西通路、新町地区ホテル建設、ニコニコ通りマンション新築と少しずつ活性化の動きが見られ景気の期待感の表れでないかと感じる。
			レストラン	ゴールデンウィーク開けから静かな感じでしたが、7月に入り暑くなりはじめたら予約が入りはじめてきた。また、ねぶたシーズンに向け、県外からの予約も入ってくるようになった。
	津軽	美容院	弘前市を良くしようといろんな団体が動いている。	
		乗用車販売	全国的には景気が上向いている様に感じられるが、身近には感じられない。	
		商店街	天津定期便などにより来街者や買物客が増えている。	
		家電量販店	夏物、エアコン、冷蔵庫等の動きが良い。	
		一般飲食店	インバウンド客が増加	
	県南	美容院	毎月の来店頻度が回復してきている。特選品の良い物が動いているようです。	
		観光型ホテル・旅館	国内市場は比較的安定、海外市場好調にあり、県の海外誘客戦略の成果が出ていると感じる。	
		下北	スーパー	気候の影響もあり、盛夏商品が好調。
	企業	東青	建設	それなりに仕事が「廻っている」と感じます。
			県南	経営コンサルタント
		飲料品製造		商品によって差があるものの、夏に向けての商材の反応が良い気がする。
新聞社求人広告		業務間ではらつきはあるが、外食関係、不動産関係がいいようだ。		

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	旅行代理店	お客様は増えているが昨年と扱い額は同じです。
			美容院	依然として節約志向が高く、商品の売上が伸びない。
			都市型ホテル	宿泊や宴会等昨年と比べ月により売上に上下はあるものの全体的には前年並みである。
			設計事務所	一様に業者は仕事を抱え多忙の状況ですが官民の仕事量はそれほど多くはない。
			観光名所等	4～6月の入場者数は前年同期比103.8%の微増。
			パチンコ	春先、少し上向きかけたと思っていたら、夏を前にしても横ばい傾向です。
			タクシー	しかたなく病院に行き、しかたなく日々の買い物をする。思いつき何かを楽しもうなどという人の「活気」が青森市内全般にまったくといって良い程感じられない。
			スナック	変わらず良くなっていると思いませんが、当店は接待とプライベートがはっきりしてわかれておりますね。単刀直入でおっしゃいますが、現在は両方のお客様も大事です。仕方ありません。
			スーパー	お客様の来店頻度や購買状況を変化させる外部与件がほとんどない。
			コンビニ	A店は変わらないが、夜の業界の不景気によりB店はやや悪くなっている。
			ガソリンスタンド	クレジットカードで決済するお客様が増えているところを見ると、若干消費者の財布の紐が緩みつつあるのかもしれない。
	津軽		百貨店	節約志向は顕著であり、衣料品売上は苦戦。
			都市型ホテル	全体動向に変化が無い分、燃料等の値上げが利益率に影響してくる
			住宅建設販売	売上・利益共に昨年並である。ただし利益率を維持するためには以前よりかなりの経営努力が必要
			観光名所等	客層は3.11以降変わったが入場者数は増加したが買物は減少
			観光型ホテル・旅館	当館の場合、3ヶ月前から予約状況が良好に推移している。
			衣料専門店	3月～6月は、新学期・新年度でやや良かった。
			パチンコ	特に変わっていないから
	スーパー	横ばいな為。		
	県南		旅行代理店	売上、利益とも変化なし
			設計事務所	民間、役所共順調に仕事がある。それは余る程ではあるが、当社等は手仕事の為にできる量に限界が来る。その為に「やや良い」状況としたい。
			商店街	天候が不順のため
			住宅建設販売	あまり良くなる要素が見当たらない。
			観光名所等	3ヶ月前と比較すると、客入り数、売上共に減少している。
			家電量販店	売上は天気・気温に左右されるので。
			衣料専門店	販売点数の減少が顕著に出ている。入店客数も減少している。
			タクシー	前期の仕事が途中でストップしている所が多い。新期の予算待ちか？
			コンビニ	企業の設備投資が動き始めているように感じる。

現状	分野	地区	業種	理由	
		下北	ガソリンスタンド	報道では緩やかな回復基調と言われているが、地方において、個人消費に大きな改善は感じられない。人口減少、流出の影響があるように感じられる。	
			一般飲食店	売上高が変動ないので	
			都市型ホテル	宿泊客数は増加しているものの、長期の滞在契約等を除けば前年並で推移している。	
			レストラン	売上等はあまり変わらないが、客数・組数など減少している。	
			コンビニ	人が足りない。募集しても人がこない。	
		ガソリンスタンド	原発関係も六ヶ所では忙しいようだが、下北は殆ど動きがないようです。		
		企業	東青	広告・デザイン	様子見をしているのか広告出稿に伸びがない。
				経営コンサルタント	人手不足と言われるが、賃金の上昇には結びつかない。従って、消費も盛り上がらない。
			津軽	食料品製造	今年は夏物商品が動くのが遅かったように思う。
				広告・デザイン	新規工事量、リニューアル工事量ともに増加していない。
	経営コンサルタント			依然として人手不足気味の傾向にある。弘前市内は土日、飲食店・スーパー等の人出も多い。保育・医療等の分野の人手不足。求人に対する応募がない。きれいなどころ、楽そうな所に集中しているようだ。	
	県南	飲料品製造	取引先からの聞き取りで		
		電気機械製造	仕事は十分にあり、やり切れないほどだが、人手集めが難しく、建物や設備も納期がかかる。よって現状維持。		
		広告・デザイン	昨年（ここ数年）と比べても、仕事の内容や受注件数は横ばいで、それどころか受注額がコスト削減で減少している。		
		下北	建設	下向く要素は数多くあっても、上向く要素が何ひとつ見つからない。	
			食料品製造	特にこれといった変化を感じない。7月のお中元の動きを見たい。	
	雇用	東青	人材派遣	やりとりしている企業様と去年とあまり変わらずとよく話している。	
			新聞社求人広告	良くなっている実感がない。	
		県南	新聞社求人広告	景気の良い話しがでてこない。	

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	東青	商店街	アウガの商業施設が閉店となり、マイナスイメージが尾を引いているようです。
			住宅建設販売	春の住宅購入と比較すると、時期的な事ですが低下気味。
		津軽	旅行代理店	昨年に比べ売上げが落ちている。
			一般小売店	年代の高い層が高額購入者であるが、この人達が施設入居や死亡で減ってきている。若年層は増えてきても単価が下がり追いつかない。
			コンビニ	人口が減っているのに同じ業界は増加している。
			ガソリンスタンド	人手不足、消費が悪い、人口減少（青森県）
		県南	百貨店	お客様のお買物動向を分析していると全般的に買上げ点数が減り客単価が下落しており、節約志向が根強いと感じるため。
			卸売業	酒税に関連した値上げ時、買いだめするのではなくアルコールをやめると言う声が聞こえることが多く、ますます財布の紐はきつくなる
			一般小売店	政権与党がしっかりと立ち直らない限り景気も上向きにはならない。
			一般飲食店	その時、その時の天候変化や気温変化等で客足が定まらない。これだという要因は見いだせないが、低迷して抜け出せていない感がする。
	スーパー		低価格へ買物動向のシフトが伺える。	
	下北	一般小売店	食料品の値上がりや、ビールの値上がり 再生エネ賦課金の値上がり？ 財布のヒモが固くなった気がします。	
	企業	東青	食料品製造	注文が減ってきている。
		県南	食料品製造	必然的消費アイテムの食料品でも割高な水産物より鶏肉など割安で生活防衛志向が高くなっていると感じるから。
悪くなっている	家計	東青	家電量販店	客観的に感じられない。賃金上昇などなし生活の向上がない。
		県南	レストラン	飲食に出てくる人の数が減ってきている。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
良くなる	家計	東青	一般飲食店	飲食業ですが、最近ビールが値上がりしてますよね。たいていの場合値上げすると思いますが、うちは据え置きして原価の見直しをしました。その効果が出ると思います。
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	金融関係の外回りの話から、この春ごろから創業相談を受けることが多くなったとの事、駅前周辺の活発な動きから設備投資の話が聞こえてくる様になった、確実に景気は上向きだと思います。
			スナック	やはりねぶた祭り、また新緑時期のお客様に大変期待しております。お客様を待つだけでは駄目。大変ですが営業している毎日です。何十年も頑張ってますとお客様も同様で、楽しくまだ働きたいです。
			観光名所等	ねぶた祭り本番をむかえるもの。ただ、前年が良かっただけに対前年比では厳しさが予想される。
			レストラン	良くなっているように思いたい。台風など、天候で大きなくずれがなければいいような気がする。
			卸売業	期待度もこめてですが気温も高くなって来ているので売上があがると思います。
	津軽		美容院	いろいろなイベントが企画されている。
			商店街	弘前ねぶたや青森ねぶたに県内・県外はもちろん最近増えてきている外国人観光者で青森は盛り上がる。
			観光型ホテル・旅館	7月から9月までJR東日本アフターDCが実施されるので。
			卸売業	受注増が見込まれるため、秋から冬にかけて繁忙期のため
	県南		商店街	暑い夏になり、物販に動きがあると思われる。
			美容院	7.8.9月は各地の催事が多いことと、夏休み、帰省、家族旅行や外国人の来訪も期待している。
			パチンコ	いろいろな情報や話などを聞いていると、以前までの停滞感を抜け、やや上向いてくれるのではないかと期待している。
			コンビニ	労働者の増加と、昨年より気温が高く推移することが期待できる。
			タクシー	新年度予算が出て、新期の仕事が出てくるだろう
	下北		都市型ホテル	観光シーズンに向け、ツアー等の動きがやや活発に見える。
ガソリンスタンド			お盆やお祭りで観光客や帰省客が増えると思われるので。	
企業	津軽	経営コンサルタント	天候がこのまま良好に進めば、消費は伸びるのではないか。	
雇用	東青	人材派遣	短期的にねぶたで観光が活況化し、若干景気回復期待できるのではないか。	
		津軽	新聞社求人広告	夏祭りや秋の行楽・観光面で、インバウンド効果が期待できるから。

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	都市型ホテル	ねぶた祭を控え予約状況は例年同様であり、大きな変化はないと思われる。
			設計事務所	抱えている仕事を熟して景気の良さを享受出来る状況はまだ生まれない。
			スーパー	魚の水揚げ（生いか）、野菜、果物の相場の変化で購買意欲を刺激できるかが問題。また、外気温の上昇に伴い、飲料等の需要は期待できる。但し、現状では、大きな変化は見込めない。
			旅行代理店	夏祭り等で一時的に良くなると思うが最終的には変わらない。
			百貨店	現状の衣料品の売上の回復が継続すればよいが、まだ判断できない。
			美容院	夏の出費が増えると秋口にはまた節約傾向になると思われます。
			商店街	路線価が横ばいとなり底値感が出てきたようです。
			タクシー	ねぶた祭り期間は何となくにぎやかにはなるだろうしクルーズ船寄港でそれなりの人の出入りはあるとはいえ肝心の青森市民にとって何か目の前に明るい話題があるとは到底思えない。
			パチンコ	この先急激に上向くとは思えない。
	津軽	設計事務所	これから依頼される物件は来年分になると思います。設計、建築業界共に今年度の分はいっぱいの方が多いようです。	
		衣料専門店	7月～8月は夏場で（クールビズ）良くない。	
		百貨店	お祭期間、お盆などでは、前年同様の動向となると思われるが、これを除くと現状と変化なしと思われる。	
		パチンコ	特に変わっていないから	
		観光名所等	海外情勢の変化でそうなるか見通しが立たない	
	県南	家電量販店	特に伸びる話題商品が少ないから	
		住宅建設販売	良くなる要素が見当たらない。	
		衣料専門店	個々の収入状況やマーケットに大きい変化がないため。	
		設計事務所	オリンピックまではだだ景気が続くと思います。	
		卸売業	急に良い変化がおきる状態にはない。	
		スーパー	現在の消費傾向はしばらく同じ推移での動きとなっている。	
		百貨店	猛暑の影響で一部の夏物商品に動きがあるものの、全般的に高額品の動きは鈍く不要不急の消費は控えているように思われるため。	
		一般飲食店	景気アップになる要因は特に無いが、これからイベントが続くので良くなる可能性ある。（それでも昨年、一昨年に比べてまだまだである）	
		観光名所等	今の状況が続くと思われる。	
		ガソリンスタンド	大きく変化することはないように思われるが、高齢化が進む中、将来が見通せない状況では、消費喚起は容易ではない。社会保障費の負担増により可処分所得は増加せず。	
	下北	一般飲食店	可も無ければ不可も無し	
		レストラン	昨年よりも業績が少し悪くなっているように思える（客数・組数の減少）	
		スーパー	人口減や流出で商圏の奪い合いになるため。	
		コンビニ	青森県、下北、人口が減っています。抜本的な対策はないのですか？	

先行き	分野	地区	業種	理由	
	企業	東青	広告・デザイン	要素が見つからない。	
			経営コンサルタント	先行きも現状維持程度か、夏祭りに期待したいが例年並み程度か。	
			建設	2期連続して「比較的良い状態」を実感しましたが、将来的には楽観視出来ません（不況病（モチベーション）が身にしています）	
		津軽	広告・デザイン	見込み工事物件が増加していない。	
			県南	電気機械製造	中国の需要がバブル的なので、いつしぼむか。ピークアウトを探る動きは取引先からよく話を聞きます。
		飲料品製造		時期的な盛り上がりは期待出来るが、その次の持ち直しにつながるかどうか、可能性は低いと思う。	
		食料品製造		年間所得収入が増える経済環境ではないため、大きく変わらない。	
		広告・デザイン		特別に現状に影響する好情報も予定もない。どちらかと言えば厳しくなると予想している。	
		下北	食料品製造	経営コンサルタント	消費税の10%もあるし、先行き不透明。
				食料品製造	特にこれといった変化を感じない。7月のお中元の動きを見たい。
		雇用	東青	新聞社求人広告	良くなる要素が見当たらない。
				津軽	人材派遣
			県南	新聞社求人広告	これといったトピックスがない。
		やや悪くなる	家計	東青	住宅建設販売
コンビニ	コンビニ業界が増加				
津軽	住宅建設販売			我々の業界においてもローコスト住宅が躍進しており地元住宅会社も価格競争におこまれている。	
	スーパー			景気が良くなるとは思えないから。	
	旅行代理店			りんご産業・建設業など、あまり景気の良い話が聞こえない。	
	都市型ホテル			全体動向に変化が無い分、燃料等の値上げが利益率に影響してくる	
	一般小売店			人口減が深刻な問題である。	
	コンビニ			祭があるが期待出来ない。	
県南	一般小売店			九州の豪雨、中国の領海侵犯、米国・韓国両大統領の対日政策など、明るい材料が少なすぎると思う。	
	旅行代理店			復興需要のストップ、人手不足	
下北	一般小売店			所得が増えないなかで、色々な値上がりは消費に直結してると思います。	
企業	東青			食料品製造	夏休みが近づいてきて、給食がなくなると働くママが多いと家事全般大変です。
				県南	建設
悪くなる	家計			東青	家電量販店
		津軽	ガソリンスタンド		まだまだ、人手不足が深刻に？
		県南	レストラン	夏休みで家族サービスに使う金額が増加している傾向にあると聞きました。その後はやはり、地元にお財布の紐は固くなるのではないかと思います。	

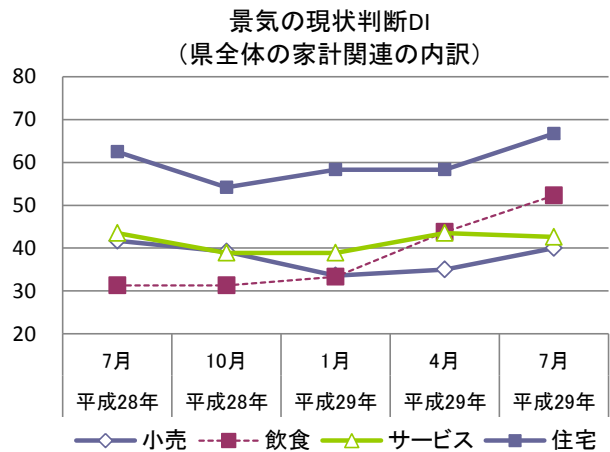
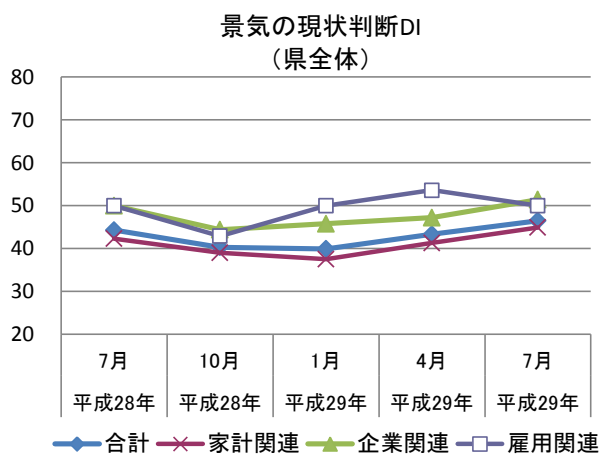
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

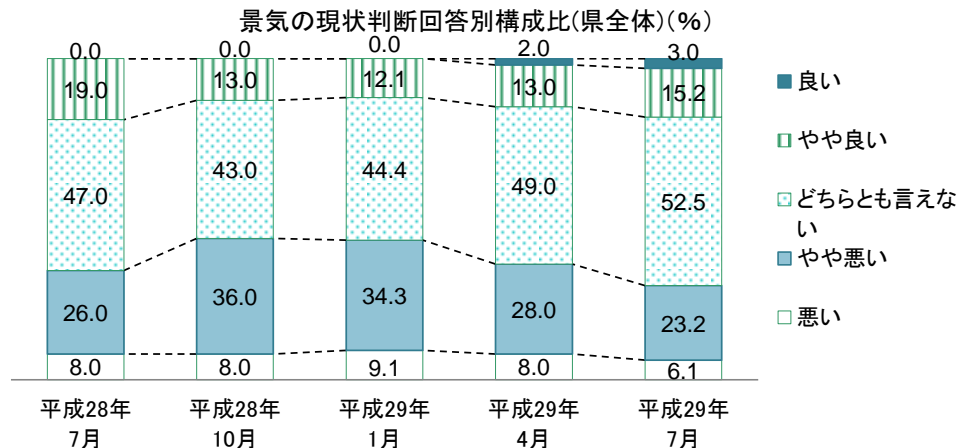
n = 99

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	44.3	40.3	39.9	43.3	46.5	3.2
家計関連	42.3	39.0	37.5	41.3	44.9	3.6
小売	41.7	39.2	33.6	35.0	40.0	5.0
飲食	31.3	31.3	33.3	43.8	52.3	8.5
サービス	43.5	38.9	38.9	43.5	42.6	▲ 0.9
住宅	62.5	54.2	58.3	58.3	66.7	8.4
企業関連	50.0	44.4	45.8	47.2	51.4	4.2
雇用関連	50.0	42.9	50.0	53.6	50.0	▲ 3.6



②回答別構成比 (%)

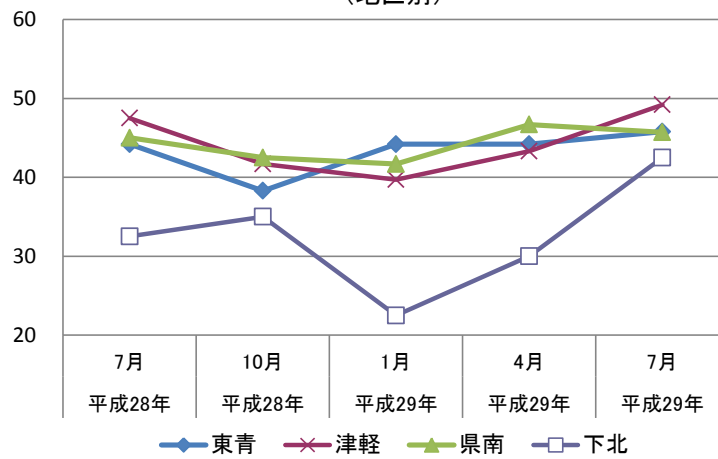
	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
良い	0.0	0.0	0.0	2.0	3.0	1.0
やや良い	19.0	13.0	12.1	13.0	15.2	2.2
どちらとも言えない	47.0	43.0	44.4	49.0	52.5	3.5
やや悪い	26.0	36.0	34.3	28.0	23.2	▲ 4.8
悪い	8.0	8.0	9.1	8.0	6.1	▲ 1.9



③地区別DI

	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	平成29年 7月	前期調査 との差
合 計	44.3	40.3	39.9	43.3	46.5	3.2
東青	44.2	38.3	44.2	44.2	45.8	1.6
津軽	47.5	41.7	39.7	43.3	49.2	5.9
県南	45.0	42.5	41.7	46.7	45.7	▲ 1.0
下北	32.5	35.0	22.5	30.0	42.5	12.5

景気の現状判断DI
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	店員不足
		衣料専門店	最近の報道から観光、農林水産の明るい話題が多いように感じている。倒産件数がここ数年で一番少ないとの事、少しずつ景気は上向きと感じている、県都青森も遅きにしてやっと前に進み始めたと思っていたら先生方の不可解な動き慣れっこになっているが経済を考えると如何な事か。
		一般飲食店	景気感は意外と感覚的なことなのですが、今後や現在のみなさんの心理的なことを見ると大概的な予測にもなるので参考になります。青森活性がんばりましょう。
		タクシー	街中の人の動きを見ていると年明けから地盤沈下した景気がそのままで心情的に閉塞感から抜け出せないでいるように感じる。今後アウガへの市役所機能の移転や商工会議所の駅前ビル移転で青森駅周辺だけはにぎやかになる事は間違いないが、それ以外の青森市内は何も変わりそうな気配がない。
		美容院	高齢化が進み、ますます若者が望むサービスやイベントが減ってしまうことで元気がない街になりそうな予感がします。
		住宅建設販売	この状況で、本当に消費税増税がされるのか不安です。
	津軽	商店街	以前より地元愛が増えてきている気がする。
		観光型ホテル・旅館	5.6月は各業種・団体の東北・青森大会総会及び宿泊が例年になく多かったので宿泊増になった。さくらまつりが盛況だったので、昨年より売上増になった同業者が多いとの声があった。
		都市型ホテル	県の平均賃金が低いため人材流出による人手不足が続いている。
		観光名所等	六ヶ所周辺は、工事関連で多忙と思われる。
		住宅建設販売	本来であれば当然に倒産すべき会社が銀行の支援等で倒産をまぬがれている。これが地域経済の実態である。
	県南	スーパー	価格強調の企業、スーパー、コンビニ等へ買物の流れが変化
衣料専門店		人口減少とオーバーストアで、ちほうはゆるやかな衰退をしていく。都市型を志向しながらもより強い地域密着が必要。	
一般小売店		7月中旬からの猛暑のおかげでエアコンの受注が集中し、発注しても2~3ヶ月待ちだそうです。家電業界ではエコポイント以来の期待感のようです。	
卸売業		八戸はコンビニが乱立し、閉店したかと思うと他のコンビニが建設されるといった具合です。地域の発展をみすえた町おこしなどがあるといいのにと願うばかりです。	
一般飲食店		当市においては、一部の小地域のみ活性に力が入り、その他の地域には全く恩恵がないのが気にかかる。行政の意図がちょっと分からない。	
観光型ホテル・旅館		海外誘客戦略の持続性を保つには、受け入れ側の整備が急務である。	
タクシー		景気の良さそうな店が閉店している。一体景気が良いのかどうか迷ってしまう。新期は、政府の言うように、地方都市も景気を良くしてもらいたい。	
美容院		女子会（年齢にかかわらず）がはやっているようです。楽しかった話をかなりいろんな方々から聞かされています。かなり積極的な様子です。	
ガソリンスタンド		中央・地方の格差がより顕著になると思われる。特に若年層の県外流出により、有効求人倍率が上昇している中、企業活動はより人財確保の困難さから支障が感じられる。	
設計事務所		私たち設計屋は施工を行わない。しかし施工屋さんの中では設計の指南に入り設計の仕事を取り、施工に有利なことでのびている業者もある、一般に家の面積が狭いので、もう少し広く取ってほしい。	
下北	コンビニ	いつも同じ質問なので、ガラリと変えてください。	
	スーパー	むつ下北では原発問題が非常に大きい。	
	一般飲食店	むつは今8月の祭りに向けて始動しはじめたのでお盆と祭りで少しはうるおう。	

分野	地区	業種	自由意見
企業	東青	建設	「少し良い状態」が来ても「将来は悪くなる」と感じてしまうのは、長く続いた不況の影響でしょうか。「不況マインド」がしみついています。
	津軽	食料品製造	同業者はどんどん廃業している。ドラッグストア等に利幅のない物を提供している
		飲料品製造	海外あるいは県外から観光客を呼べる青森県自慢出来る物をPRしてほしい。
		広告・デザイン	町内会総会の懇親会で現政府に対する不満の言葉が多く言われ、選挙の時には経済最優先と言って票を集め、やっける事は我々が望まない事が多いと不信感の愚痴ばかり。
	県南	電気機械製造	鉄道が混んでいます。急な出張でも朝の新幹線が取れない。平日なのに。ビジネスに支障ありです。JRには大宮までの便で良いから増発を考えてもらいたいところ。
		建設	経済ではないが、学校の統廃合の話題が多くなり、ますます地域の衰退た人口減少に拍車がかかってきたのがわかる。
		経営コンサルタント	企業の利益は、賃上げに向かってはいるがいい人材が確保できにくくなっている。若い労働力は青森県にいなくなったのでは？
		広告・デザイン	質問内容を変えた方がよいのでは（再考）といつも思いますが。